富士市議会議員

平成 20 年冬号

小池としあき後援会だより

平成 20 年 12 月 25 日発行　発行人：尾上智幸

小池としあきが、11 月定例議会で、7回目の一般質問に臨みました！

●11 月議会からインターネット中継（録画視聴も可）が始まりました。富士市ＨＰから「富士市議会」に進み、ご覧下さい！小池は 12 月 18 日のトップバッターで登壇しました。

質問１　「市民(納税者)ガ選ぶ市民活動支援制度」の導入について

・・・自分が支援したいと考える市民活動団体に、納税した個人市民税の 1%相当額を支援する制度導入を！

①市民活動団体が行う活動を広く公表した上で、市民一人ひとりの判断・選択に基づき、**自分が支援したいと考える市民活動団体に、納税した個人市民税 1%相当額（一人年間約 600 円）を支援**（補助する）制度（1%支援制度）を導入してはどうか→(市)現行の「市民活動支援補助金」制度と 1%支援制度の特徴を生かした新たな制度の導入を含め、調査研究していく

※1%支援制度：平成 17 年度に千葉県市川市が導入した制度。自分が納めた税金の使い道を、1%だが指定できることから、税金全体の使い道やまちづくり、市民活動への関心の高まりが期待される。また、市民活動団体は、市民の支持を得なければ支援を受けられないため、より市民本位の活動やサービス提供が行われるようになったと評価が高い。平成 20 年度より全国数市で同様の取組みが始まっている。

質問２　絶滅の恐れがある貴重な植物の保全対策について

・・・「自然環境マップ調査」で明らかになりつつある浮島が原自然公園、丸火自然公園、富士山こどもの国内の貴重な植物をどう保全していくか？

①浮島が原自然公園、丸火自然公園は、明確な**ゾーニング・維持管理計画を策定し保全対策に当たるべき**では？→(市)今後、しっかりした計画を策定した上で、維持管理の技術や環境学習のノウハウを持った団体を指定管理者として保全対策を進めていく

②県が運営管理する「富士山こどもの国」は、園内の貴重な植物をしっかり保全するよう**県に明確に要望すべき**→(市) 県に要望する

→(再要望) 県への要望に加え、指定管理者制度導入（民間企業に運営委託）以降、**離れてしまった市民サポーター、ボランティアが気持ちよく参加できるよう、市が先頭になりバックアップすべき**

10 月～12 月の活動

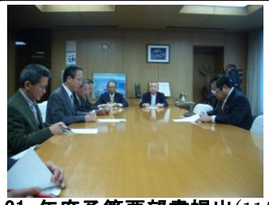
・・・景気悪化をひしひしと感じます！富士市として市民の皆さんの生活を守らなくてはなりません！

富士市議会による中国嘉興市訪問（10/21～25）・・・友好都市提携を結んでいる嘉興市を新人議員団で訪問しました。静岡空港開港で、日中間の新たな観光交流が期待されます！

新富士市誕生（11/1）・・・富士川町と合併し、人口 26 万人の新富士市が誕生しました。東名高速ＳＡ「富士川楽座」や国指定重要文化財「古谿(こけい)荘」は新しい富士市の観光交流資源です

今泉地区文化祭(11/2)・・・晴天に恵まれ屋外ｽﾃｰｼﾞでの芸能発表会、まちづくりｾﾝﾀｰ内での絵画、写真、書道、刺繍等のすばらしい作品展に、多くの皆さんで賑わいました！

まちの駅全国フォーラム in 富士(11/8･9)・・・全国から「まちの駅」関係者が 200 名以上集まりました。私は富士市の取り組みの発表と、2 日目の市内視察のガイドを務めました！

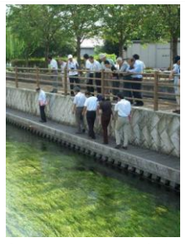


21 年度予算要望書提出(11/11)・・・世界的な不況が急速に進み、地方財政も大変厳しい中ですが、所属する会派「市民クラブ」では、「選択と集中」に基づく、メリハリの利いた来年度の予算編成を鈴木市長に要望・申し入れしました！

親子ワンデイトリップチャレンジャー(11/15)・・・バスや鉄道を乗り継ぎ、決められたチェックポイントを親子で回り、公共交通機関の重要性や課題をみんなで考えました！

そうだ！沼川プロジェクト(10/19・11/23)・・・所属する「NPO ふじ環境倶楽部」が事務局となり、沼川水系の川のあり方を検討しています。今泉・元吉原地区の子ども達とカヌーに乗ったり、水質の勉強会を行いました！

駿河台３丁目文化祭（11/23）・・・昨年から始まった町内の文化祭です。「えっ、あの人がこんなすばらしい作品を」と驚くような力作が公会堂に並びました。中心になった「桔梗の会」の皆様、本当にご苦労様でした！



田宿川の取組みが静岡県景観賞受賞（12/1）・・・40 年近く続けてこられた田宿川(今泉)沼川の皆さんの川そうじや、水辺に親しむ「たらい流し」の取組みが、すばらしい景観づくりに寄与しているとして、静岡県景観賞を受賞しました！富士市の誇りとして守り続けていきましょう！

冬の地域防災訓練（12/7）・・・毎年 12 月第 1 週の日曜日は、消火訓練を中心とした防災訓練です。放水エリアが十分カバーされるよう、消火栓だけでなく、接続するホース(20m/本)のしっかりした配備を確認する必要性を感じました！

ブログを覗いて見てください。ほぼ毎日更新しています。（http://koike473.exblog.jp/）